



秋田県議会議員 一般選挙

～投票日は**4月8日(日)**です～

選挙区 今回から、にかほ市選挙区定数1人の選挙となります。

選挙告示日 3月30日(金)

投開票日 4月8日(日)

投票できる人 昭和62年4月9日以前生まれで、平成18年12月29日以前からにかほ市に住所を持っている人(県外転出者は投票できません)。

※注意

- ①県内1度だけの転出者は、引き続き住所を有する証明書を提示すれば投票できます。
- ②期日前投票後の転出は有効になります。
- ③にかほ市に住民票を持っているだけでなく、現に居住していることをいいます。特に学生などで住民票をかほ市に置き、市外に居住している場合は選挙人名簿に登録されません。

立会人を募集します

◆募集立会人

◇期日前投票立会人

3月31日(土)～4月7日(日)
午前8時30分～午後8時

◇投票日立会人

4月8日(日) 本人の投票区投票所

- ◆応募方法 ハガキかメールで①住所②氏名③生年月日④性別⑤電話番号を明記し、立ち会いは期日前投票か投票日のいずれか、また期日前投票の場合は希望日も指定してください。

※応募多数の場合は抽選となりますので、結果は後日お知らせします。

◆応募期限 2月28日(休)

◆申込・問合せ先

〒018-0192

にかほ市象潟町字浜ノ田1番地
選挙管理委員会事務局

☎43-7506

E-mail: senkan@city.nikaho.lg.jp

白瀬中尉のブロンズ像 カンタベリー博物館へ

今回の訪問では、白瀬隊のニュージーランド(ウエリントン港)寄港95周年を記念して制作された白瀬中尉のブロンズ像が、白瀬南極探検隊記念館と姉妹提携を結んでいるカンタベリー博物館へ届けられ、永久貸し出しされることになりました。



にかほ市・三浦博教育長とカンタベリー博物館のアンソニー・ライト館長が白瀬中尉のブロンズ像を除幕

ブロンズ像は笠原幸生氏(秋田大学教授)より制作していただき、白瀬中尉の「意志の強さ」と「尊敬を集めた人徳」を表現されているそうです。

これにより、同博物館には南極点到達を同時期に目指した白瀬中尉、ロアルド・アムンセン、ロバート・ファルコン・スコットの胸像が並び、白瀬中尉も日本の南極探検の英雄としてその勇姿が世界へ向けて発信されます。



クライストチャーチ市のカンタベリー博物館に到着した一行(写真上)と街のシンボル・大聖堂広場で市内の雰囲気を楽しむ(写真下)

「たくさん自然や異国文化、人の優しさに触れることができ、とても良い経験でした」
武田 優花

ニュージーランド

南極が縁で交流が始まった クライストチャーチ市を訪問

金浦中学校・仁賀保中学校の生徒ら17名が親善訪問団として交流



1月11日から18日まで、親善訪問団(金浦中学校・仁賀保中学校生徒13名、引率4名の計17名)がニュージーランド・クライストチャーチ市と首都ウエリントン市を「にかほ市」となっ

てはじめて訪問しました。南極が縁で1992年に締結された姉妹館のカンタベリー博物館の職員や旧金浦町時代から親交が続いているニュートン・ドッジさんの温かい歓迎を受けた訪問団一行は、南極探検の歴史や白瀬中尉の偉業の足跡を



日本大使館から見た首都ウエリントン市の風景

訪問団メモリーズ

「ニュージーランドという国は、日本や南極と深く関係しているということが分かりました」

伊藤 圭吾

「ウエリントンで白瀬隊上陸記念碑を見ました。ここまで来たということに感動しました」

佐々木慶太

「白瀬像の贈呈式に参加して、自分たちがかほ市の代表で参加してるんだと実感しました」

池田 瑞希

「白瀬さんの像をきっかけに、もっとニュージーランドとの交流が深まってほしいです」

佐藤栄治郎

「国鳥のキーウィを見れて感動しました。とても貴重な鳥で大事に扱われていました」
佐々木恭雅

「今回の訪問で、集団行動の大切さを学びました。これからの学校生活に生かしたいです」

「国際南極センターで、南極の寒さや吹雪、雪上車を体験でき、南極の大変さを知りました」
齊藤 三浩

「日本と違った食文化や白瀬隊の生きざまなどを知れて良かったです」
佐々木星児

「団体行動の難しさが分かったし、ほかの国に住むことは大変なことだと思いました」
須田 光

「風邪をひいて寝ていたときもあつたけど、また外国に行くときの自信に繋がる経験でした」
兼松 大夢

「いろんな体験ができ、日本人にニュージーランドの良いところをいっぱい教えたいです」
高成 美希

「花や草木が豊富で、ゆつくりと時間が流れているようなほんわかした雰囲気のところでした」
遠藤 理子